

(答弁者：町長)

ご質問にお答えします。

みんながゆったりできて、いろんな世代の人達が交流できる「いこいの場所」につきましては、食事や入浴、バーベキューなどを楽しむことのできる「いこいの村なみえ」を中心として、その周辺に遊具などで遊ぶことのできる「丈六公園」や野球などのスポーツができる

「町営高瀬球場」、サッカーやソフトボールなど色々なスポーツができる「ふれあいグラウンド」などがあります。

加えて、いこいの村周辺には、町が所有する保安林の「なみえ生活環境保全林」があります。

当区域内は、主に保健保安林に指定されているため、森林の持つレクリエーション等の保健、休養の場としての機能により、生活にゆとりを提供するエリアとなっております。

来年度以降、森林環境譲与税を活用し年度別保安林整備計画を策定する予定としており、具体的には、「いこいの村なみえ」、「丈六公園」、「町営高瀬球場」と当区域を結ぶ、周遊ルートの確認、遊歩道や案内板の整備のほか、屋外宿泊者を対象とした土地利用計画などを策定する見込みとしております。

また、浪江駅周辺整備事業では、オリンピックのメインスタジアムを設計した世界的な建築家の隈研吾先生にデザインをお願いして、町民の皆様が憩える広場を造る予定です。

広場には、四季折々、どの季節でも、何かの花が咲いているように、樹木を植えて、景観のすばらしい空間にすることで、その中を、訪れた人が散歩をしたり、ベンチや東屋を置いて自然とそこでのおしゃべりや、休憩ができるようにいたします。

居心地が良く、皆さんが来たくくなるような憩いの場となるような場所といたします。この広場は、令和8年度末には完成する予定となっておりますので、完成をご期待頂ければと思います。